

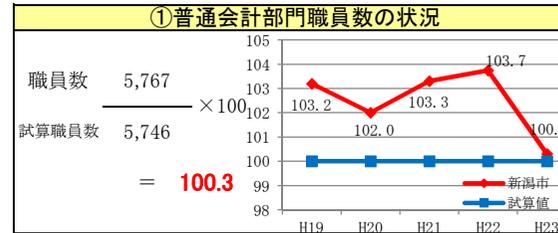
# 参考指標による職員数等の現状・分析シート

## 新潟市

### <基本データ>

団体名	新潟市
人口(H23.3.31)	803,072 人
面積(H23.10.1)	726 km <sup>2</sup>
全職員数(H23.4.1)	7,450 人
普通会計部門	5,767 人
一般行政部門	3,842 人
教育部門	1,015 人
消防部門	910 人
公営企業等会計部門	1,683 人
財政力指数(H22)	0.69

※教育・消防の各部門については、国の法令等により配置基準が定められています。

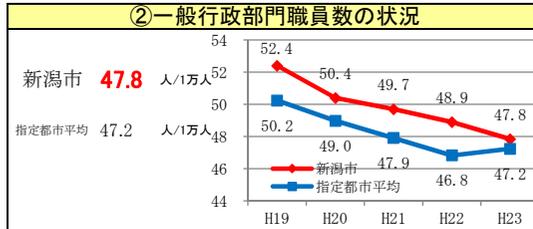


※人口・面積を基にした試算職員数と実際の職員数との比較を示しています。

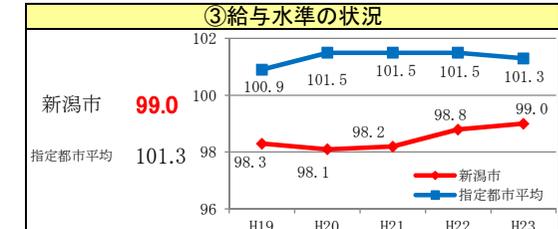
<三角形の見方>

- ・太線(赤)は 新潟市の状況を表しています。
- ・細線(青)は指定都市の平均値等を表しています。

### ①普通会計部門職員数の状況



※人口1万人当たりの職員数を示しています。



※職員のうち一般行政職に係る給与水準を示しています。

47.8 人

### ②一般行政部門職員数の状況

99.0

### ③給与水準の状況

### <分析欄>

#### 【①普通会計職員数の状況】

平成17年度から平成21年度の「第2次定員適正化計画」、平成22年度から平成24年度の「新・定員配置計画」に基づき定員適正化の取組を進め、職員数の削減を図ってきた結果である。

今後は「新・定員配置計画」に基づき、平成25年4月1日までに普通会計で300人の減員を目標に、引き続き定員適正化の取組を進めていく。

#### 【②一般行政部門職員数の状況】

平成17年度から平成21年度の「第2次定員適正化計画」、平成22年度から平成24年度の「新・定員配置計画」に基づき定員適正化の取組を進め、職員数の削減を図ってきた結果である。

今後は「新・定員配置計画」に基づき、平成25年4月1日までに一般行政部門を含む普通会計で300人の減員を目標に、引き続き定員適正化の取組を進めていく。

#### 【③給与水準の状況】

平成17年度に昇給延伸を実施するなど、給与水準の引き下げに取り組んできた結果、数値は平均を下回っている。

今後は、独自給料表の導入について検討を行うなど、より地域の民間給与水準を反映したものとするための取組を進めていく。

#### 【④その他】